

質疑(応答記録)

公告No. : G058

公告日 : 令和7年9月8日

工事名(件名) : まつの雨水2号幹線管渠布設工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
1	越流柵①仮設図(図面番号34)に関して 鋼矢板SPⅢ型L=7.5m16枚とL=6.5m50枚の圧入工がございます。平面・縦断図(図面番号1)よりこの個所には雨水管のボックスカルバート(2300×1500)が既存されていると思われます。鋼矢板の打設が可能か否かご教示願います。	鋼矢板を圧入する範囲の既設ボックスカルバート(2300×1500)を撤去するため可能です。
2	積算は、上記鋼矢板の打設が可能なものとして行えばよいでしょうか。ご教示願います。	その通りです。
3	上記鋼矢板打設が、不可能な時は設計変更対応と考えればよいでしょうか。ご教示願います。	必要に応じて変更の対象とします。
4	図面番号27にウェルポイント工の表示がございます。このウェルポイントの1本当たりの長さや排水先等がわかる位置図を開示願います。	ボーリングデータ(Bor No.2)及び試掘時の地下水位により必要な長さを判断すること、また排水先は別途協議により決定します。
5	到達立坑鋼製ケーシング式土留工に関して、図面48に夜間施工と書かれています。昼間道路開放する際、掘削機械の置場をご教示願います。	掘削機械の置場の指定はありません。

質疑(応答記録)

公告No. : G058

公告日 : 令和7年9月8日

工事名(件名) : まつの雨水2号幹線管渠布設工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
1	泥水推進工の掘進機据付・撤去に使用される100t吊トラッククレーンの組立解体輸送費が計上されていないと思われますが、協議対象と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
2	図面番号41 推進設備配置図(M10-2-1 両発進立坑)について キュービクルと発進立坑の間には車線があることより地中埋設若しくは空中を配線しなければいけません、施工計画時のお考えをご教示ください。また、地中埋設若しくは空中での配線となる場合は設計変更協議対象でしょうか。ご教示ください。	設備配置図は参考図であり、必要に応じて協議対象とします。
3	図面番号41 推進設備配置図(M10-2-1 両発進立坑)について 配線・配管等の資材置場と発進立坑の間には車線があることにより搬入時のクレーンが別途必要となります。発進立坑の据えたクレーンで対応の予定でしょうか。また、実際の使用時には配管類を作業員による運搬とする計画でしょうか。ご教示ください。	設備配置図は参考図であり、必要に応じて協議対象とします。
4	図面番号41 推進設備配置図(M10-2-1 両発進立坑)について 仮囲いの控えが図示されていないため、実施工では施工ヤードの面積が不足している可能性があります。現地面積が不足していた場合は協議対象でしょうか。ご教示ください。	設備配置図は参考図であり、必要に応じて協議対象とします。
5	図面番号41 推進設備配置図(M10-2-1 両発進立坑)について 図示されている工事用門扉からの進入について設計照査時に軌跡図を考慮して進入不可となった場合、別途協議対象でしょうか。ご教示ください。	設備配置図は参考図であり、必要に応じて協議対象とします。
6	図面番号8 M10-2-1 両発進立坑仮設図(2)について 地下水位がGL-1.5mと非常に高いため、ボーリング対策として底版の地盤改良が必要となった場合、変更協議対象でしょうか。ご教示ください。	特記仕様書第11のとおりです。
7	図面番号11 支圧壁工詳細図について 10-1路線推進完了後に10-2路線を推進する計画だと思いますが、10-1路線の空伏せ管を巻き込んで支圧壁を打設する計画でしょうか。また、その場合ですと10-2路線の推進架台、元押しジャッキの設置時に支障となるのではないのでしょうか。ご教示ください。	空伏せ管(10-1路線)は10-2路線完了後に施工する計画です。

質疑(応答記録)

公告No. : G058

公告日 : 令和7年9月8日

工事名(件名) : まつの雨水2号幹線管渠布設工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
8	図面番号16 薬液注入工詳細図(1)(10-2路線全断面防護)について 到達人孔よりコア抜きを行い推進管が到達する計画ですがコア抜きをすると地下水が流入しないのでしょうか。ご教示ください。	薬液注入工により地下水の流入はないと想定していますが、設計と現場条件が異なる場合などは協議対象とします。
9	図面番号16 薬液注入工詳細図(1)(10-2路線全断面防護)について 刃口が到達人孔側の鋼矢板に接触した個所から切断撤去していくと思いますが切羽からの地下水流入が考えられると思います。防護注入が必要となった場合は変更協議対象でしょうか。ご教示ください。	薬液注入工により地下水の流入はないと想定していますが、設計と現場条件が異なる場合などは協議対象とします。
10	図面番号34 越流柵①仮設図について 地下水位がGL-1.7mと非常に高いため、ボーリング対策として底版の地盤改良が必要となった場合、変更協議対象でしょうか。ご教示ください。	必要になった場合は協議対象とします。
11	図面番号34 越流柵①仮設図について WJ併用の陸上施工となっていますが、発生水の処理などを考慮した場合施工可能でしょうか。ご教示ください。	越流柵①はパイプロハンマ単独施工であり、発進立坑ではWJ併用を計画しています。発生水の処理については必要に応じて協議対象とします。
12	G058仕様書 P14/15について 排水工関係(濁水処理含む)が該当なしとなっていますが、WJ併用で鋼矢板打設を行った場合は変更協議対象でしょうか。ご教示ください。	排水工関係は、必要に応じて協議対象とします。
13	間接工事費(積上)表について 役務費 借地料(路線価:62,300円 宅地、宅地見込 6%)はどのような計算をされていますか。ご教示ください。	積算基準のとおりです。
14	週休2日制工事について 労務費×1.02、共通仮設費×1.01、現場管理費×1.02と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	四日市市週休2日制工事実施要領(令和6年7月19日～)のとおりです。